

ある町の天気相談所

Vol.44
2021.8.6

令和3年8月号



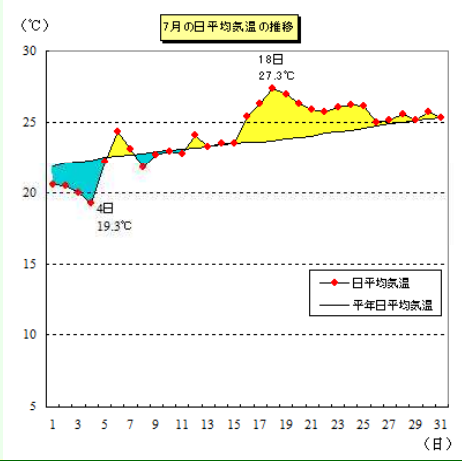
台風第8号

7月23日に発生した台風第8号は、北に張り出す高気圧と、上層の寒気（寒冷渦）の影響により、28日にかけて北西に進み、観測史上初めて宮城県から上陸し、日本海へ進みました。



7月の気候

7月の月平均気温は24・1℃と平年並みの気温となりました。関東地方に梅雨明けの発表があった14日までは、雨の日が多く、平年並みから低い気温で、中旬は高い気温でしたが、下旬は平年並みで推移しました。降水量は前半の梅雨前線と、後半の天気不安定の影響で187・5ミリと平年より多く、日照時間も、中旬以降晴れの日が多くなったため、174・9時間と平年より多くなりました。



1カ月予報（気象庁発表）

8月は、はじめ平年より晴れの日が少ないですが、その後は、天気が数日の周期で変わり、気温は「平年より高い」、降水量及び日照時間は「ほぼ平年並み」の見込みです。

熱中症とは3

熱中症は予防ができませんが、もしかかってしまった場合は、冷静に対処することで、命にかかわる重大な状況になることを防ぐ事が出来ます。

応急処置

熱中症の疑いがある場合は、まず、風通しのよい日陰や、クーラーが効いている室内など、涼しい環境へ移動しましょう。移動したら、身体を冷やします。衣服を緩めて、風通しをよくし、濡らしたタオルなどをかけて、風を送ることで冷やします。首の付け根や、脇の下、足の付け根などは、血管が集まっているため、この部分に、氷や冷たいペットボトルなどを当てて冷やすと、効果が高くなります。飲み物を飲むことが出来るときは、スポーツドリンクなどを自分で飲んでもらいましょう。身体の中から冷やすこともでき、水分補給となります。飲み物が飲めない時や熱が下がらないときは、救急車を呼び、医療機関へ運びましょう。

参考文献
熱中症環境保健マニュアル
(環境省編)

天気用語の基礎知識

寒冷渦

対流圏の中層から上層にかけて寒気をともなった、低気圧のことです。上層の気圧の谷が発達すると、寒気の部分が切り離されて、渦を巻くようになり、発生することが多い。寒冷渦は上層に寒気を伴っているため、地上では大気の状態が不安定となり、積乱雲が発達することも。また、低気圧や前線、台風などの動きに影響を与えることもある。

神峰の山から

NHKの朝の連続テレビ小説では、主人公は気象会社に入りましたが、筆者は日立市のみしか知らないため、気象会社がこういう仕事をしているのかと勉強になります。気象会社になると、多くの気象予報士がいて、分業してはいますが、日立市天気相談所は、天気予報をし、観測を行い、防災無線や行政放送などで情報を伝え、出前講座や市報等での、気象や防災知識の普及活動を、一人ですべてこなせるようにしているところが違うなあと思いました。それぞれに、良い点も悪い点もあるのでそれぞれも・・・。

主人公は、筆者よりも少ない回数で試験に合格してしまいました。